## <u>補助金・交付金 チェックシート(№.1)</u>

	補 助 金 名 (交付金名)	函館ユネスコ協会補助金	開 始 年 度	昭和54年度
ĺ	団 体 名	函館ユネスコ協会	団体等 の状況	□ 課税事業者 □ 免税事業者

助成の根拠規定等 (条例·規則·要綱等) 函館市生涯学習活動団体運営補助金交付要綱

## ○補助事業の内容および目的・効果

内容	函館市内および近郊の住民を対象として、普及事業、青少年育成事業、国際交流事業を中心としたユネスコ活動を推進している。
	(目 的) 当該団体は、ユネスコ憲章の精神に基づき、市内における活動の推進を図り、国際的
目 的	相互理解と観警に努め、世界平和と人類の福祉に寄与することを目的としており、その活動は函館市の社会教育にとっても有意義である
	(効 果)
・効果	ユネスコ活動の推進により、地域の発展と世界平和に貢献している。

# ○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度		戈 金	会費	協賛金	雑収入	計
	十 及	市	その他	A A	伽貝亚	不正れたノく	H1
収	H29	40		20	340		400
48	П29	[40]		[20]	[290]		[350]
	H30	40		21	289		350
	пэо	[40]		[21]	[289]		[350]
		40		278	21	3	342
	R元	[40]		[278]	[21]	[3]	[342]
入	R2	40		265	20	0	325
	K2	[40]		[265]	[20]	[]	[325]
	DO.	40		223	0	0	263
	R3	[40]		[223]	[]	[]	[263]
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	予備費	計
±		人件費	事務費	事業費 107		予備費	計 400
支	年 度 H29	人件費			負担金等		
支		人件費	182	107	負担金等 111	0	400
支	H29	人件費	182 [182]	107 [57]	負担金等 111 [111]	0	400 [350]
支	H29 H30	人件費	182 [182] 153	107 [57] 87	負担金等 111 [111] 110	0 []	400 [350] 350
支	H29	人件費	182 [182] 153 [153]	107 [57] 87 [87]	負担金等 111 [111] 110 [110]	0 [] 0	400 [350] 350 [350]
	H29 H30 R元	人件費	182 [182] 153 [153]	107 [57] 87 [87]	負担金等 111 [111] 110 [110] 106	0 [] 0	400 [350] 350 [350] 342
支出	H29 H30	人件費	182 [182] 153 [153] 149 [149]	107 [57] 87 [87] 86 [86]	負担金等 111 [111] 110 [110] 106 [106]	0 [] 0 [] 1 [1]	400 [350] 350 [350] 342 [342]
	H29 H30 R元	人件費	182 [182] 153 [153] 149 [149] 205	107 [57] 87 [87] 86 [86]	負担金等 111 [111] 110 [110] 106 [106]	0 [] 0 [] 1 [1] 0	400 [350] 350 [350] 342 [342] 325

## <u>補助金・交付金 チェックシート(No.2)</u>

補 助 金 名 (交付金名) 函館ユネスコ協会補助金

○基本的視点の再チェック

<u> </u>							
	基本的 視点	適	不適	説明			
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する 事業 ②市民ニーズが高い事業	2	0	函館ユネスコ協会は、多くの市民参加のもと、ユネスコファミリー劇場の開催や国際交流など様々な活動を通じ、函館市の社会教育・社会福祉を推進しており、広く市民生活の向上に貢献している。			
2	必要性(補助しなければならない事 業であるか)	Ø	0	法律上、ユネスコ活動は国・地方公共団体が 支援すべき旨規定されており、市の社会教育・ 社会福祉の向上に貢献する当協会の円滑な運営 を図るため補助する必要がある。			
3	自主性(自主自立に向け努力してい るか)	Ø	0	収入のほとんどが会費であり、大幅な会員増加が見込めないなか、各種行事経費等の見直しを行い、効率的な運営に努めている。			
4	有効性 (他の手法ではなく補助する ことが、施策目的実現に最適か)	Ø	0	団体の性質上, 市が主体となって運営することはできないため, 現在の方法が最適である。			

○財政的視点のチェック

	財政的視点のアエック 財政的視点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は,前年踏襲となっていないか	0	
2	補助金等の使途は適切である	0	
3	積算基準は定められている	_	
4	補助割合は,補助対象経費の1/2以内で ある	0	
5	前年度繰越金は生じていないか	0	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	Ø	会員の減少により会費収入が減少しているが、それに伴って支出においても負担金等の支出が減少しているので、事業内容に特段の影響はない。
7	経常経費の節減に努めているか	0	

# \_ 補助金・交付金 チェックシート(No.3)\_

補助金名(交付金名)

函館ユネスコ協会補助金

## ○補助効果の検証

(効果測定方法,具体的な数値等)

実績報告により事業内容が補助の目的・趣旨に合致しているか確認し、効果を測定する。

### (達成状況)

函館市および近郊の住民に対し、ユネスコ精神の普及を図った。また、国際交流事業を通じ、世界平和に向けたユネスコ事業を推進した。 ・普及事業:各種団体等の実施事業に対する後援、 平和の文化国際記念事業「平和の鐘を鳴らそう」実施 ・各種ユネスコ大会等への参加(北海道ユネスコ大会など)



(評 価) (理 由) 十分効果をあげている 一定の効果をあげている 効果が疑問である その他 

○今後の方向性

	<u> </u>	後のカ門生	_					
	0	現行のまま補助を継続		(見直しの内容※現行のまま継続の場合はその理由を記載)				
	2	見直したうえで補助を継続		補助金交付先団体の収支状況を再確認し,補助対象 経費の見直しを図るなど,適正な補助金額の設定に				
	0	廃止		ついて検討する。				
	0	その他		(見直しの時期) 令和6年度				
•	(廃」	上の理由)		(その他の内容)				
	(廃」	上の時期)						
		は田の設定						

○終期の設定

O 114774 12 127/C				_	
終期設定		0	終期到来により廃止		次回チェック年度(予定
令和6年度	<b>—</b>	Ø	終期到来時に再検討		令和6年度